

第7回全日本ユースライフセービング選手権大会

ユース

チーム参加募集要項

チーム1次要項

2015年5月8日

第7回全日本ユースライフセービング選手権大会
実行委員会

拝啓 時下ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。

さて、下記の通り「第7回全日本ユースライフセービング選手権大会」を開催いたします。皆様のご参加をお待ち申し上げます。

敬具

- 名称 第7回全日本ユースライフセービング選手権大会
- 日程 2015年6月27日(土)～28日(日)
- 場所 岩井海岸(千葉県南房総市)
- 主催 特定非営利活動法人日本ライフセービング協会
- 後援 (予定)千葉県、千葉県教育委員会、南房総市、南房総市教育委員会、公益財団法人ちば国際コンベンションビューロー
- 協賛 (未定)
- 協力 (予定)南房総市観光協会岩井支部、岩井民宿組合、有限会社吉田三郎商店、岩井ライフセービングクラブ

■競技種目

【 中学生の部 】

●個人種目

- 01 サーフレース (女)
- 02 サーフレース (男)
- 03 ニッパーボードレース (女)
- 04 ニッパーボードレース (男)
- 05 ビーチフラッグス (女)
- 06 ビーチフラッグス (男)
- 07 1kmビーチラン (女)
- 08 1kmビーチラン (男)

●チーム種目

- 09 タップリンリレー (女) ※3人1組(スイム、ボード、ラン)
- 10 タップリンリレー (男) ※3人1組(スイム、ボード、ラン)

【 高校生の部 】

●個人種目

- 11 サーフレース (女)
- 12 サーフレース (男)
- 13 ボードレース (女)
- 14 ボードレース (男)
- 15 ビーチフラッグス (女)
- 16 ビーチフラッグス (男)
- 17 1kmビーチラン (女)
- 18 1kmビーチラン (男)

●チーム種目

- 19 タップリンリレー (女) ※3人1組(スイム、ボード、ラン)

- | | | |
|----|----------|------------------------|
| 20 | タップリンリレー | (男) ※3人1組 (スイム、ボード、ラン) |
| 21 | ボードレスキュー | (女) ※2人1組 |
| 22 | ボードレスキュー | (男) ※2人1組 |

※ ボードレスキューにエントリーする中学生および高校生は、十分にトレーニングを積んだ方のみです。

※ 登録種目数は1人2種目までとします。3種目以上に出場する場合は、追加参加費(¥1,000/1種目)が必要となります。ただし、チーム種目は除きます。

※ 中学生は、【高校生の部】の種目にもエントリーすることができます。その場合も【中学生の部】の同種目にもエントリーすることもできます。ただし、上記のとおり、出場種目が3種目以上となる場合は、追加参加費(¥1,000/1種目)が必要となります。

※ チーム種目は、1団体につき男女それぞれ各1チームまでとします。

※ チーム種目のみに出場する選手も「様式B」でエントリーし、参加費もお支払い下さい。

■認定審判員の選出について

他の公式競技会と同様に、各チームの参加人数に応じた認定審判員の選出をお願いいたします。大会日程が延び、参加人数も増加してきているため、大会運営を円滑にするための導入措置となります。ご理解とご協力のほどお願いいたします。詳細は、大会参加規定「9 認定審判員の選出」をご確認ください。

■C級審判員養成講習会/審判員研修会

詳細はホームページ「資格講習会日程」をご覧ください。

■競技規則

1. 競技規則 2014 年版に則って実施します。
2. 靴の着用は競技中の安全性を考慮し使用可能とします。なお、競技会場(砂浜)の状況に応じて、着用を義務付ける場合もありますので、ビーチ種目に出場する選手は靴をご持参ください。

■表彰

<個人表彰>

各種目の上位1位から8位を入賞とします。また、1位から3位の選手を表彰しメダルを授与します。

<チーム総合表彰>

中学生の部・高校生の部でカテゴリーを分けず、クラブ単位で総合表彰を行います。

チーム総合得点により、1位から3位のチームを表彰し表彰状を授与します。(男子と女子でカテゴリーは分けません)

■得点

決勝の結果に対して個人・チーム種目とも同じ得点を加算します。なお、同種目に同じチームの選手が入賞した場合も以下の通り得点が加算されます。配点は以下の通りです。

1位-8点、2位-7点、3位-6点、4位-5点、5位-4点、6位-3点、7位-2点、8位-1点

1. チームの総合得点が同点の場合は、1位の種目の多いチームを、1位の種目が同数の場合は、2位の種目の多いチームを、というように総合順位を決定します。
2. 決勝で失格の場合は0点とします。
3. 総合順位は、実施種目の70%以上の最終競技結果をもって成立するものとします。

■合同チーム編成について

複数クラブによる合同1チーム編成での大会参加を認めます。

◇ 合同チームは本大会のみへの出場を認めるものとします。

◇ クラブ間で合意したうえでエントリーしてください。

◇ 合同チームでユニフォームやキャップ等、統一するものを新調する必要はありません。

◇ 引率者や監督の方は、編成する全てのクラブにおいて責任をもって対応してください。

◇ 合同チームの編成が本大会の主旨に適合しないと実行委員会が判断する場合があります。

◇ チーム名は、クラブ名を連記してください。その順番は、クラブ間で協議して決定してください。なお、大会では便宜上、実行委員会で以下のように表記します。

種目を2つ変更＝＋6,000円
種目を1つ追加（※元々1種目のみエントリーしていた場合）＝＋3,000円
種目を1つ追加（※元々2種目エントリーしていた場合）＝＋4,000円（追加参加費が含まれる）

■申込方法

チーム単位または個人単位でお申し込みください。提出物はデータファイル送信と書類の郵送がございます。詳細は「大会エントリーの手引き」でご確認の上、記入漏れ・記入ミスのないように十分ご注意ください。

※申込締切： 2015年5月28日（木）

- ①メール（データ）提出；2015年5月28日（木）24：00受信分まで compe@jla.gr.jp
- ②郵送提出；2015年5月28日（木）消印分まで

■ラッシュガードの着用について

公式競技会におけるオーシャン競技・サーフ種目におけるラッシュベストの着用は義務となります。ラッシュベストの着用なしでの参加は認められません。オーシャン競技会（サーフ種目）でのラッシュベストの着用義務化について。

- 選手の安全確保（視認性確保）のための蛍光色ラッシュベストの着用義務化を2014年9月から実施しています。「ラッシュベストに関する規定」にもとづき、チームまたは個人でご用意いただき着用をお願いいたします。新規または追加オーダー等については下記にお問い合わせください。
- 株式会社櫻井興業 営業部 TEL 0466-86-7703 E-mail info@guard-shop.com
- <http://www.guard1997.com/page/32>

■大会に付随したイベントのご案内

ライフセービングスポーツクリニック

- ① 6月27日（土） 10時～11時（予定）（大会本部に5分前に集合）
- ② 内容（下記より1つを選択）
 - 1、サーフスイム
 - 2、ボード及びニッパーボード
 - 3、ビーチフラッグス
- ③ 対象はユース選手権に参加する中学生・高校生
- ④ 参加費は無料
- ⑤ 申込方法
 - 1、「選手申込用紙B」にあるクリニック種目欄に“1”（半角数字）を入力してください。
 - 2、「選手申込用紙D」の同意書を提出してください。
- ⑥ 器材（ボード、ニッパーボード）は各自でご用意ください。
- ⑦ 指導はJLAハイパフォーマンスチームコーチおよび強化指定選手が行います。

コンディショニング青空教室

6月27日（土）または6月28日（日）にコンディショニング科学委員によるライフセービングに関連した動きづくりと傷害予防のための青空教室を開催します。ハイパフォーマンスチームで実践している内容も含めて、ウォーミングアップ、ストレッチ、体幹トレーニングなどライフセーバーにとって重要なセルフコンディショニングの基礎となる種目を紹介します。

◆お問い合わせ先

日本ライフセービング協会 事務局
〒105-0013 東京都港区浜松町2-1-18 トップスビル1階
TEL:03-3459-1445 FAX:03-3459-1446

提出方法提出書類等の概要		提出方法	提出期限(締切)
書類関係	①選手申込用紙(A・B・C) エントリーエクセルデータ	メール提出	2015年5月28日(木)24:00受信分まで
	②選手申込用紙(D)の同意書	郵送提出	2015年5月28日(木)当日消印有効
	③審判員・スタッフ申込用紙	郵送提出またはメール提出	2015年5月28日(木)24:00受信分(メール)、 2015年5月28日(木)当日消印有効(郵送)
	④(希望者のみ) エントリーミスによる出場種目の変更の 申込エクセルデータ	メール提出	2015年6月8日(月)事務局からのスタートリスト受 信時~6月12日(金)24:00受信分
費用関係	⑤大会参加費の振込	「大会エントリーの手引き」、参加 費の振込をご参照の上、 手続き下さい	2015年5月28日(木)当日消印有効
	⑥(エントリーミスによる出場種目の変 更希望者のみ) 変更手数料	参加費の振込先と同様の口座	2015年6月12日(金)当日消印有効
注	<p>※締切を過ぎたものや書類の不備、上記の提出書類が揃っていない場合は、受け付けませんので、ご了承ください。</p> <p>※参加規定を満たしていない場合、参加費の未納等により、大会参加を受け付けない場合がありますのでご注意ください。</p> <p>※参加申し込み締切日までに、会員登録および会費納入の手続きをされていない団体・個人会員の方(審判員も含む)は、本大会に出場できませんので、予めご了承下さい。</p>		

第7回 全日本ユースライフセービング選手権大会 大会参加規定

1 参加資格

選手の参加資格は下記を満たしている者、若しくは主催団体が特別に参加を認めた者でなければならない。

1-1 選手は、大会初日当日満12歳以上でなければならない。但し小学生を除く。

1-2 選手は、ライフセービングを志している者とする。

2 チーム構成

2-1 チームは学校もしくはクラブなど、同じ団体に所属している選手により構成されていなければならない。また、1団体からの出場は男女それぞれ1チームとする。

2-2 チーム責任者を1名選出すること。

2-3 合同チーム編成について

2-3.1 複数クラブによる合同1チーム編成での大会参加を認める。

2-3.2 合同チームは本大会のみへの出場を認めるものとする。

2-3.3 合同チームの編成が本大会の主旨に適合しないと実行委員会が判断する場合もある。

2-3.4 チーム名は、クラブ名を連記すること。その順番は、クラブ間で協議して決定すること。なお、大会では便宜上、以下のように表記する。

➤ 「合同A : ○○ライフセービングクラブ・○○○中学校」

➤ 「合同B : ○○○高等学校・○○○ライフセービングクラブ」 等

3 出場登録

3-1 選手は、あらかじめ所定の用紙を用い出場種目の登録をしなければならない。

3-2 登録種目数は、1人2種目とする。3種目以上出場する場合は追加費用を支払わなくてはならない。

3-3 選手個人の技術や体力などを充分考慮してエントリーすること。

3-4 申込に過誤があった場合に限り、出場登録（申込締切）後の「出場種目の変更」ができる。但し、申込締切時にエントリーされている（選手登録している）方のみ対象とし、新たな選手の出場登録はできない。

4 ユニフォーム及び競技中の衣類

4-1 式典や表彰式および競技に適したユニフォーム（なければジャージ等）、水着、キャップを持たなければならない。ラッシュガードは、主催団体から特別な指示がない限り競技中、任意に着用することができる。

4-2 ユニフォーム、水着、キャップの性質、デザインが一般常識に反すると主催団体が判断した場合は、いかなる選手も競技に参加することができない。水着については、「水着に関する規定」に準じる。

4-3 キャップは、選手の識別判定のために重要であるため、スタート前に2本の紐をあごの下で結んで選手の頭に着用しなければならない。スタートの後に、キャップがとれたり、失ったりした場合、違反なしに競技が終了できていれば失格とはならない。

4-4 チームのユニフォーム、水着、キャップ、ラッシュガードに競技会のスポンサーと対立するような商標、商標名があると主催団体が判断した場合、その対応は主催団体の指示に従わなければならない。

4-5 キャップを準備していない選手にあっては、当協会準備したキャップを着用して参加すること。

5 表彰

<個人表彰>

各種目の上位1位から8位を入賞とする。また、1位から3位の選手を表彰しメダルを授与する。

<チーム総合表彰>

中学生の部・高校生の部でカテゴリーを分けず、クラブ単位で総合表彰を行います。

チーム総合得点により、1位から3位のチームを表彰し表彰状を授与する。

6 参加費

6-1 参加費は、選手1名につき、中学生2,500円・高校生3,000円・JLA高校生会員2,500円とする。

3種目以上出場する選手は、3種目目より、1種目につき1,000円の追加参加費を支払うこと。なお、追加参加費は、中学生・高校生ともに1,000円とする。

6-2 参加費は、参加申込締切日までに支払わなければならない。

6-3 参加申込締切後の出場登録の取り消し、天候その他の理由により、やむを得ず中止になった場合でも参加費は

返還されない。

- 6-4 参加選手が欠場、あるいは失格となった場合でも参加費は返還されない。
- 6-5 変更手数料（申込に過誤があった場合の、出場登録（申込締切）後の「出場種目の変更」の手数料）は、1つの変更につき、3,000円とする（※高校生/中学生 一律）。
- 6-6 変更手数料は、あらかじめ指定された期日までに支払わなければならない。
- 6-7 出場種目の変更申込後に、出場登録の取り消し、天候その他の理由により、大会のタイムスケジュール変更や、やむを得ず中止になった場合でも参加費は返還されない。
- 6-8 参加選手が欠場、あるいは失格となった場合でも、変更手数料は返還されない。

7 競技器材

- 7-1 競技に使用する器材は原則として参加選手が用意するものとする。
- 7-2 競技で使用する器材は、「ライフセービング競技規則（2014年版）」の「競技器材の規格」の基準を満たさなければならない（ニッパーボードを除く）。
- 7-3 主催団体は、選手の競技器材の検査・再検査を競技前、競技中、競技終了後任意に行うことができる。競技器材が基準を満たしていない場合は、その選手はその器材を使用できないか、または失格となる。
- 7-4 パドルボードに代わるものとして今大会においては「レスキューボード」を使用してもよい。

8 競技規則

- 8-1 「ライフセービング競技規則（2014年版）」に則って行う。
- 8-2 本大会のスタート方法は、1回制（1スタートルール）とする。
- 8-3 靴の着用は競技中の安全性を考慮し使用可能とする。なお、競技会場（砂浜）の状況に応じて、着用を義務付ける場合もある。

9 認定審判員の選出

- 9-1 参加チームは下記のとおり、認定審判員を選出しなければならない。
選手5～20名＝1名、同21～40名＝2名、同41名以上＝3名。ただし、何かの理由で審判員が参加できなくなった場合は、必ず代替りの者を選出すること。
- 9-2 参加する審判員の方は、別紙審判員・スタッフ参加募集要項の「審判員・スタッフ参加申込書」に必要事項を記入し申し込むこと。
- 9-3 2名以上選出するチームは「審判員・スタッフ参加申込書」をコピーして提出すること。
- 9-4 選出する審判員は、C級認定審判員資格以上を取得し、選手として登録していないこと。
- 9-5 選出する審判員は2日間を通じて参加できること。
なお、2日間を通じて審判員を選出できないとき（やむを得ず参加日ごとに審判員が入れ替わる場合）は、主催者は1名分の交通費（上限¥5,000円）のみを支給する。なお、その場合、1名の方に交通費を全額支給しますので、選出審判員の代表として受取下さい。
- 9-6 審判員参加に関わる交通費（上限5,000円）、宿泊費、朝食、昼食は別紙「審判員・スタッフ募集要項」に基づき主催者が負担する。

10 その他

- 10-1 大会中に大会主催者および大会主催者が認めた者が撮影した写真、映像をライフセービングの広報の目的で使用することがある。
- 10-2 大会中に大会主催者が撮影を制限したり、拒否したりすることがある。
- 10-3 大会主催者への提出書類の記載事項に虚偽が認められた場合、大会への参加や記録が取り消されることがある。

(以上)